



山の辺小学校 「三つの柱」を紹介します

山の辺小学校では、子どもたちに意識して心がけてほしいことを「三つの柱」として、教室や職員室に掲示し、子どもたちや職員がいつでも目に触れるようにしています。それは、「時間を守ろう」「気持ちのよいあいさつと言葉づかいをしよう」「人の話をよく聞こう」の三つですが、今回はその中から、「あいさつ」について少し触れます。

子どもたちが登校してしばらくすると、朝の放送が始まり、放送委員会の子たちが気持ちのよい「おはよう」のあいさつをしてくれます。そのあと、あるあいさつの歌が流れますが、みなさんはお聴きになったことがあるでしょうか。その歌は、「おはよう ボンジュール ハロー」という楽曲で、大阪チャチャチャバンドという、障害を持つ人とミュージシャンが出会い結成されたグループの定番曲だそうです。穏やかなメロディーと心にしみる詩は、子どもたちが学校での一日を優しい気持ちでスタートする手助けをしてくれています。歌詞を紹介しますので、ぜひお子様と、どの国の「おはよう」「ありがとう」なのかを話題にしてください。そして、歌詞にある「言葉」や「文化」、あるいは一人ひとりの個性の違いなどを受け入れ、人とつながることの大切さを話し合っただけであればうれしく思います。

学校といたしましても、日々の学習や学校生活を通して、子どもたちが人を思いやり、優しい気持ちでなかまとつながることのできるよう、日々取り組んでいきたいと考えています。皆様のご支援とご協力をよろしくお願いします。



命は、同じだから	命は、同じだから	命は、色が違っていても	肌の色が違っていても	グコ ラン シアン ミダ ス	ありがとう ダン ゲ シ エ ー ン オ ブ リ ガ ー ド	サ ワ ン ボ ー ン ジ ユ ー ル ノ ハ ロ ー	おはよう ボン ジ ユ ー ル ハ ロ ー	文化は、違っていても 命は、届くだろう	グコ ラン シアン ミダ ス	ありがとう ダン ゲ シ エ ー ン オ ブ リ ガ ー ド	どんな国の文化でも あいさつは、素晴らしい	命は、つながるさ	言葉は、違っていても	グコ ラン シアン ミダ ス	ありがとう ボン ジ ユ ー ル ノ ハ ロ ー	どんな国の言葉でも あいさつは、美しい	おはよう ボン ジ ユ ー ル ノ ハ ロ ー	おはよう ボン ジ ユ ー ル ハ ロ ー
----------	----------	-------------	------------	----------------------------	--	--	---	------------------------	----------------------------	--	--------------------------	----------	------------	----------------------------	---	------------------------	--	---

あいさつ運動

本校では毎月2回、地域の方に正門前であいさつ運動をしていただいています。4月は、13日に今年度の一回目が行われ、この日は心なしか、普段よりあいさつを返す子どもたちが多かったように感じました。

5月は、11日と26日を予定しています。日ごろからお世話になっている地域の方に、あいさつを通してしっかり感謝の気持ちを伝えたいです。

